



Herbaland ハーバランドスクラッチ
- Scratch -



用意するもの

スクラッチシート・スクラッチペン・ハーバリウム必要資材

あると便利なもの

□ スクラッチペン (太)

先が平になっており、広範囲を削るのに役立ちます。
スクラッチシートに対して広範囲に接するので、
シートに傷が入りにくいところも利点の1つです。

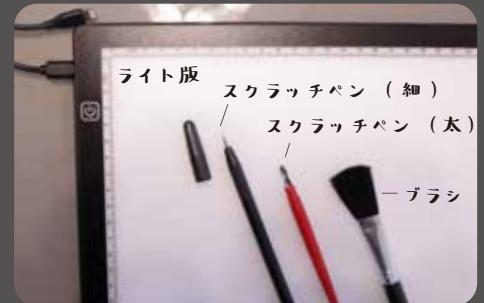
□ ブラシ

削りカスを、作品に傷を付けずに取り除くことができるような柔らかめのブラシを使用してください。

□ 平らなライト

白色の紙を敷いて作業することも可能ですが、写し絵用の A4 サイズ程度の平らなライトがあると細やかな作業性が向上します。

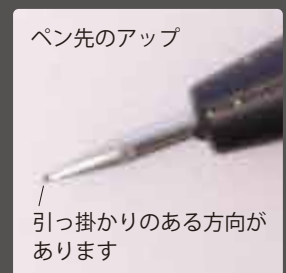
傘のないラタンライトを使用し、下に白い紙を敷いて作業しても見やすくなります。



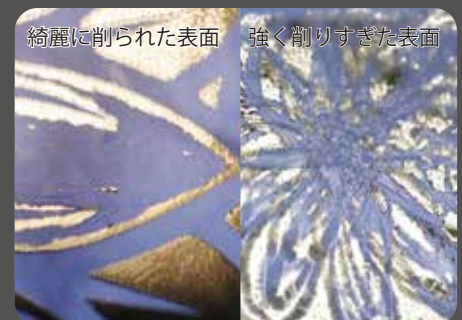
ペンの使い方基本

・スクラッチ用のペンには先端が金属のものを使用してください。
カッターナイフやデザインナイフの刃先でもスクラッチ可能です。

・ペン先によって削りやすいペンの角度や方向のクセがあります。
指先で優しく触り、引っ掛かりの多い面や方向で削るとスクラッチしやすくなります。



・強く削るとスクラッチシートに傷が付き、透明感が失われます。
表面を削り取るような力加減で削ってください。

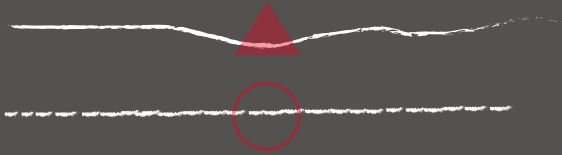


・動物や木・花など自然のものを描く時は、
繊維の方向を意識して削ると忠実な描写ができるようになります。

削り方の基本

思ったように削れない時や、うまくいかない時はこのページを参考に様々な方法をお試しください。

直線は短い線を何本も繋ぐ



短い直線を何本も繋ぐようにして線を書くことで、線の乱れが少なくなります。

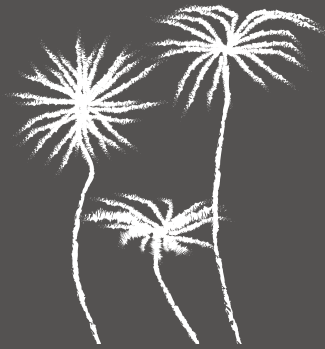


細かい模様を繰り返す



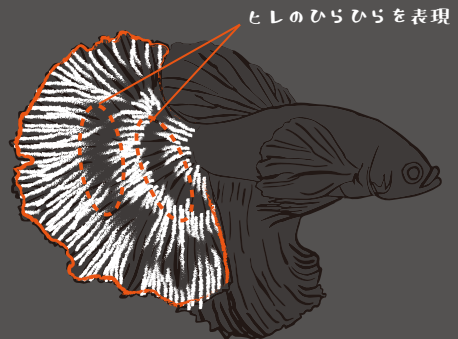
1つ1つの形はいびつでも、パターン化して同じ模様を描くと失敗が目立ちにくくなります。

中心から放射状に削る



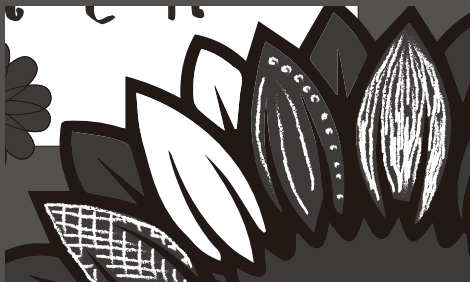
繊細な花びらのお花や、花火を描くことができます。

陰影をつける



あえて削らない部分を作ることによって立体感のある削り方ができます。

削り方を変えてみる



初めての方には、色の薄い部分を全て削るとわかりやすく簡単です。

少し慣れてきたら線を重ねたり、パターンを書き込むなど、自分なりの表現を楽しんでください。